

令和8年2月13日

各位

全国信用協同組合連合会
信組情報サービス株式会社

SKCセンターにおけるシステム障害に関する原因および対応について
(お知らせとお詫び)

平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、令和8年1月29日（木）未明に、全国信用協同組合連合会の子会社である信組情報サービス株式会社が運営する「SKCセンター」において障害が発生し、同センターに加盟する140信用組合において、一部のお取引がご利用いただけない事象が発生いたしました。

お客さまをはじめ、皆さまには多大なるご迷惑、ご心配をおかけしましたこと、改めて深くお詫び申し上げます。

本件障害に関しまして、お客さまへの影響、原因および再発防止に向けた取組み等についてご報告いたします。

1. 障害の概要

(1) 発生日時

令和8年1月29日（木）未明（お取引への影響発生は4時頃）

(2) 発生箇所

信用組合の勘定処理機能を有する「SKCセンター」

(3) 発生事象

SKCセンターにおいて障害が発生したことにより、加盟140信用組合において、為替の受発信や窓口・ATM・インターネットバンキング等の一部オンライン取引がご利用いただけない、または大幅に遅延する状況となりました。

(4) 復旧状況

同日 12 時頃より順次復旧し、現在はすべてのサービスが正常に稼働しております。

2. お客さまへの主な影響

本システム障害により、令和 8 年 1 月 29 日（木）9 時頃～12 時頃の時間帯において、以下のような影響が発生いたしました。

- ・ 窓口におけるすべてのお取引（預金の預入れ・払出し・振込等）がご利用いただけない状況となりました。
- ・ A T M・インターネットバンキングにおける振込取引（資金移動）がご利用いただけない状況となりました。

なお、システムの復旧後においても、一部の振込取引について、障害の影響により着金が遅延いたしました。現在は全件確認・処理が完了しております。

3. 障害発生の原因

調査の結果、本システム障害は、S K Cセンター内のディスク装置の異常を原因として発生したことが判明しました。これに起因し、業務開始に必要なシステム上の日付を切り替える処理が大幅に遅延し、一時的にお取引ができない事象が発生しました。

なお、本件障害に関連して、外部からの不正アクセスやコンピュータウイルスによる影響は確認されておらず、お客さまの個人情報の漏えいは発生しておりません。

4. 再発防止に向けた取組み

全国信用協同組合連合会および信組情報サービス株式会社では、本システム障害への直接的な対処のみならず、障害発生時における初動対応・情報連携体制の改善など、再発防止に向けた取組みに着手しております。

また、システムの開発委託先である株式会社 NTT データと協力のうえ、システム管理体制の見直し・再構築を進めていくこととしており、再発防止および障害発生時の対応力の強化を図ってまいります。

5. お問い合わせ先

本件に関して、お客さまの口座や取引についてご不明な点、ご心配な点がございましたら、お取引のある信用組合までお問い合わせください。

このたびは、お客さまおよび関係する皆さまに多大なるご迷惑とご不安をおかけしましたことを重ねてお詫び申し上げます。

全国信用協同組合連合会および信組情報サービス株式会社は、今回の事態を極めて厳粛に受け止め、システムの安定稼働と再発防止に全力で取り組んでまいります。

以 上